No.

1 文章の組み立てを工夫し、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（月　日　曜日）

千尋の滝

小瀬田小学校　六年　日高　美

いとこが、屋久島に遊びに来た。いとこや私が、来年中学生になるので、これから遊びにこれないので、今年遊びに来た。屋久島一周をするついでに、千尋の滝へいった。前日に縄文杉へいとこやおばあちゃん、兄弟たちと十人で行って、筋肉痛の人が、いるなか、車で、ドライブしながら行った。

おばあちゃんの家が、永田のため永田から出発した。西部林道を通った。猿や鹿が、出るたびに、

「猿だ」

などとさわいでいました。西部林道で、弟が具合が、悪そうにしてた。弟が吐きそうにするたびに

「大丈夫、吐くなよ」

などと何度も何度も言っていた。私は、それを見て笑っていた。弟が、吐きそうにするのをいとこが、まねするので、それを私は、窓

3 詩はとの行も三ばんめのマスから書き始めましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

（不許複製）

鹿児島県小学校教育研究会国語部会選定

20×20

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（月　日　曜日）

の外を見ながら笑っていた。

西部林道が過ぎた頃、雨が降ってきた。大川の滝にも行く予定では、あったが、雨が強すぎ、かさをもってこなかったので、よらなかった。せっかくだから見てみたかったなと思った。

千尋の滝を通り過ぎたときも雨が降っていた。そのためいとこが、おみやげを買うため麦生のおみやげ屋をよりました。雨が、やんだので、千尋の滝への道をもどっていきました。

何年かぶりに千尋の滝を見ました。兄が、足が痛いなかあいて、あかしな歩き方をしているのがおもしろかった。千尋の滝に、ついた時、兄が、

「大川の滝と何が違うんだ」

と言っていた。それを聞いた周りの人が、くすくすと笑っていた。台風が上陸する前日だったこともあり、茶色くにごっていた。一度遠足で見に来たとき、くもってみれなかった。だが、今回は雨がふってきたにもが、くもら

（不許複製）

3 詩はどの行も二ばんめのマスから書き始めましょう。
4 書き終ったら、何回も読み返して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

鹿児島県小学校教育研究会国語部会選定

20×20

No.

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（　月　日　曜日）

なく、見えて良かった。雨で、いきおいは
くりよくが、ましてすごいなと思った。千尋
の滝を出た後もいろいろな所へ行った。
夏休み中に、縄文杉も見れ、千尋の滝をい
ちと見れよかった。千尋の滝を見て、屋久
島は、やっぱりすごいなと思ったことと、天気
で左右するなと思った。大川の滝も見てみた
なと千尋の滝とどう違うのか知りたりなと思
った。

（不許複製）

3 詩はどの行も二ばんめのマスから書き始めましょう。
4 書き終ったら、何回も読み返して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足したり、むだなところはけずりましょう。

鹿児島県小学校教育研究会国語部会選定

20×20